

技術紹介

線路部門

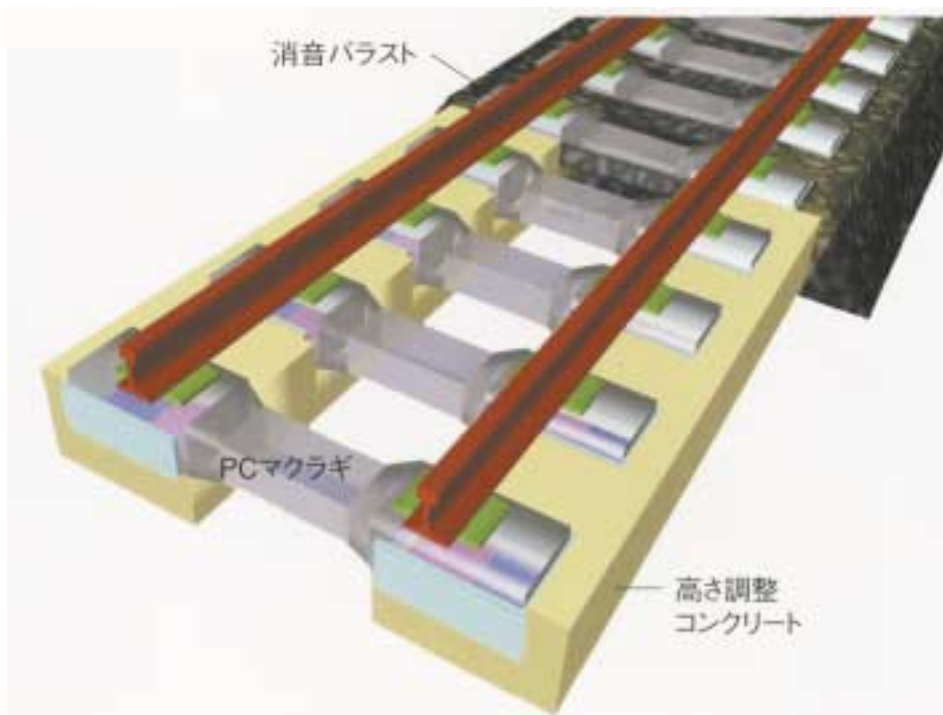
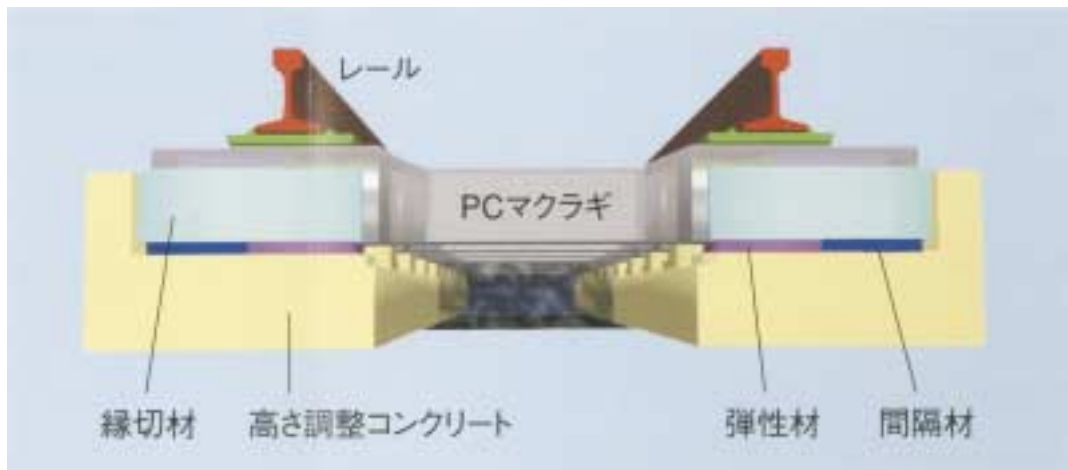
弾性バラスト軌道

弾性バラスト軌道は、弾性材(防振ゴム)を貼り付けたPCマクラギを、高さ調整コンクリートで固定している構造となっております。この軌道構造は、吸音効果がありバラスト軌道に比べて保守費がわずかなので、都心の立体交差化による新設線部分などに多く使用されております。

特長

1. バラスト軌道と比較して軌道変位が少ない
2. 吸音効果がある(高さ調整コンクリートの周囲に粒径の小さいバラストを散布)
3. バラスト軌道なみの制振効果がある

弾性バラスト軌道



弾性バラスト軌道の施工順序

1. 軌道測量
2. レール・マクラギ配列



3. 軌きょう組立



4. 軌きょう調整
5. 鉄筋組立
6. 型枠組立
7. コンクリート打設



8. 型枠撤去

9. 消音バラスト散布



10. 完成

